

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120114

# 公衆衛生学 Public Health and Preventive Medicine

担当教員	今井秀樹				
実務経験	環境問題に関する公的機関での勤務経験を活かした実践的教育を行っている。				
開講年次	1年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	集団レベルでの健康、関連法規、健康政策、保健統計、疫学				
学習目的・目標	公衆衛生の理念と目的、集団における健康問題に関する予防医学、社会医学の役割と実際について学ぶ。公衆衛生の歴史を振り返りながら、疾病予防、健康の保持増進、健康管理、産業看護、環境保健などの諸問題から環境と生活の健康を考え、衛生的な環境づくりについて理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	公衆衛生の課題、人口問題				
2	環境汚染と公害				
3	感染症とその予防				
4	学校保健				
5	母子保健				
6	産業保健				
7	学校保健				
8	成人保健				
教科書	コンパクト公衆衛生第6版（朝倉書店）				
参考図書等					
評価指標	試験（100%）、出席状況（試験の成績によっては考慮する）				
関連科目	疫学				
教員から学生へのメッセージ					